

県内の地域包括ケアシステム構築に 向けた取組状況について

岩手県保健福祉部長寿社会課

介護予防・日常生活支援総合事業の実施状況

■ サービス別実施(予定)時期(市町村数)

H27: 大船渡市、西和賀町、金ヶ崎町、住田町

H28: 陸前高田市、久慈市、洋野町、野田村、普代村

			市町村数						
			H27	H28	H29	H30	未	計	
介護予防・生活支援サービス事業 ・要支援認定を受けた者(要支援者) ・基本チェックリスト該当者(介護予防・生活支援サービス対象事業者)	訪問型サービス(第1号訪問事業)	従来の訪問介護相当	①訪問介護	4	5	24	0	0	33
		多様なサービス	②訪問型サービスA(緩和した基準によるサービス)	0	0	7	1	1	9
			③訪問型サービスB(住民主体による支援)	1	0	5	0	4	10
			④訪問型サービスC(短期集中予防サービス)	0	0	3	1	2	6
			⑤訪問型サービスD(移動支援)	0	0	0	0	1	1
	通所型サービス(第1号訪問事業)	従来の通所介護相当	①通所介護	4	5	24	0	0	33
		多様なサービス	②通所型サービスA(緩和した基準によるサービス)	0	0	10	1	3	14
			③通所型サービスB(住民主体による支援)	1	0	4	1	1	7
			④通所型サービスC(短期集中予防サービス)	1	0	8	2	2	13
	その他の生活支援サービス(第1号生活支援事業)	①栄養改善の目的とした配食	1	0	3	1	2	7	
		②住民ボランティア等が行う見守り	0	0	0	0	0	0	
		③訪問型サービス、通所型サービスに準じる自立支援に資する生活支援(訪問型サービス・通所型サービスの一体的提供等)	0	0	0	0	0	0	
	一般介護予防事業 ・第1号被保険者のすべての者 ・その支援のための活動に関わる者	①介護予防把握事業		5	8	20	0	0	33
		②介護予防普及啓発事業		6	8	19	0	0	33
		③地域介護予防活動支援事業		6	10	17	0	0	33
④一般介護予防事業評価事業		0	1	6	1	25	33		
⑤地域リハビリテーション活動支援事業		0	8	7	1	17	33		

多様なサービス(訪問・通所型)、その他の生活支援サービスの状況

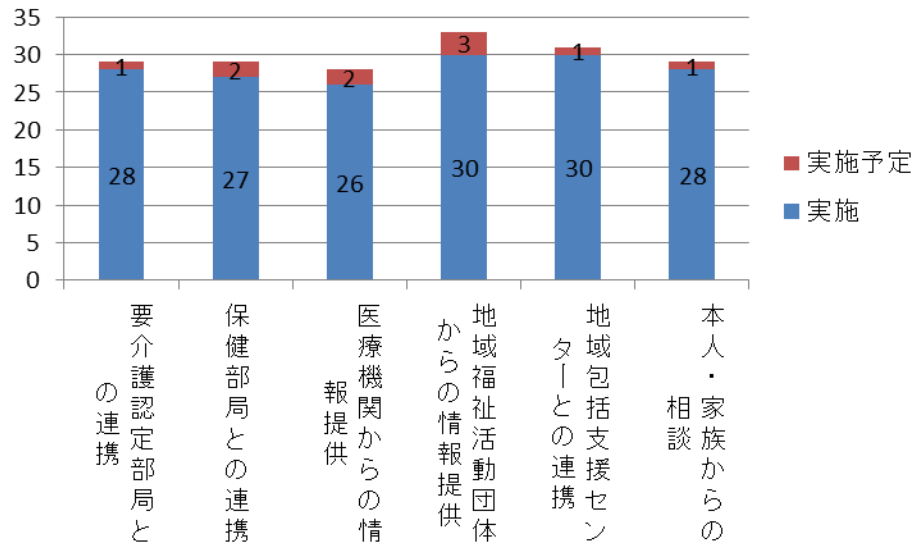
		訪問型サービス			通所型サービス			その他の生活支援サービス
		緩和基準 (A類型)	住民主体 (B類型)	短期集中 (C類型)	緩和基準 (A類型)	住民主体 (B類型)	短期集中 (C類型)	
実施形態	指定事業者	4			7		1	
	委託	3	2	2	3	1	5	4
	補助		4			4		
	直営			1			3	
担い手	介護予防サービス事業者	4			7			
	NPO法人	1	1		1	2		
	民間企業							1
	地縁組織					2		
	シルバー人材センター	1	3					
	老人クラブ		1					
	医療法人			1			2	
	直営			1			3	
	社会福祉協議会	1			1			2
	社会福祉法人		1			1	2	1
	介護保険施設			1				
	その他				1		2	
報酬	単価	4	3	2	8	2	5	2
	月額	3	1		2	2		1
	その他		2	1		1	4	1

※多様なサービスを提供する(H29年度内予定を含む)市町村における事業主体毎にその数を集計したもの

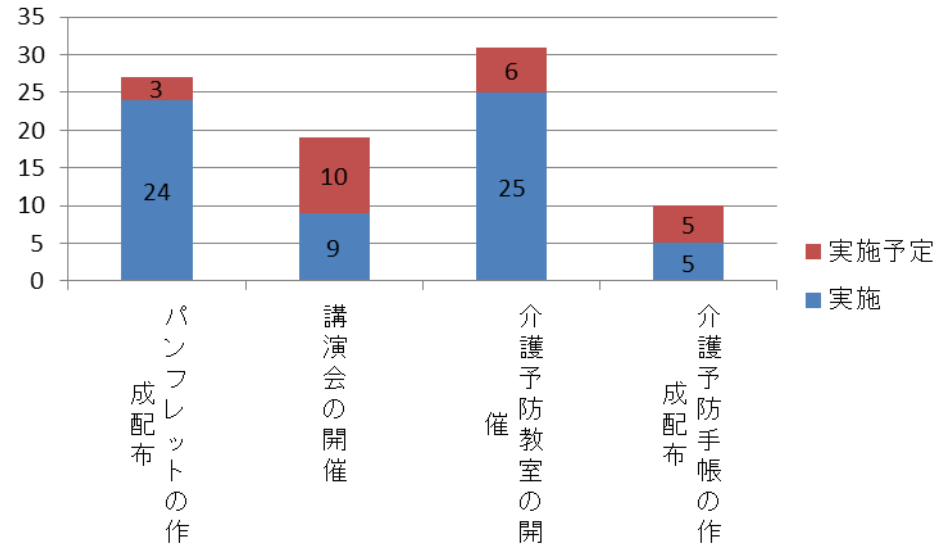
一般介護予防事業の取組

《単位：市町村》

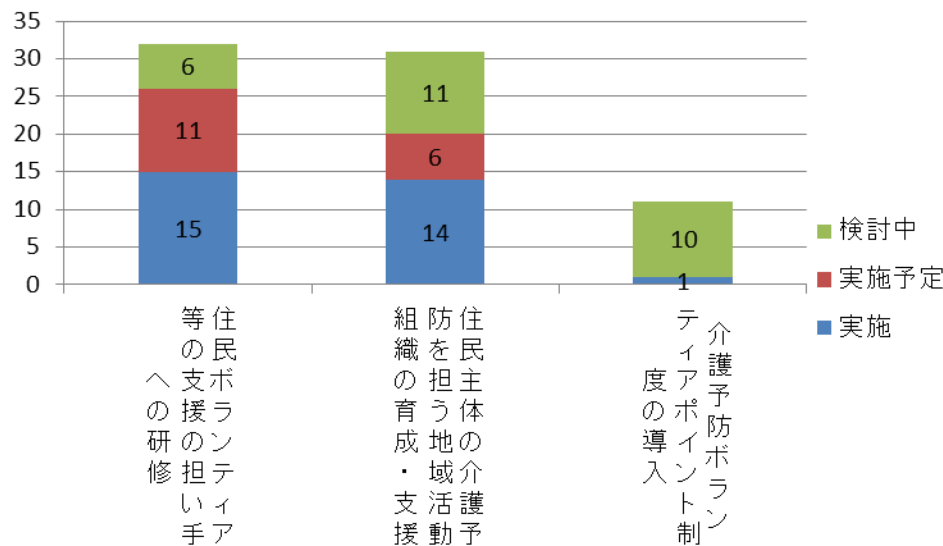
〔介護予防把握事業〕



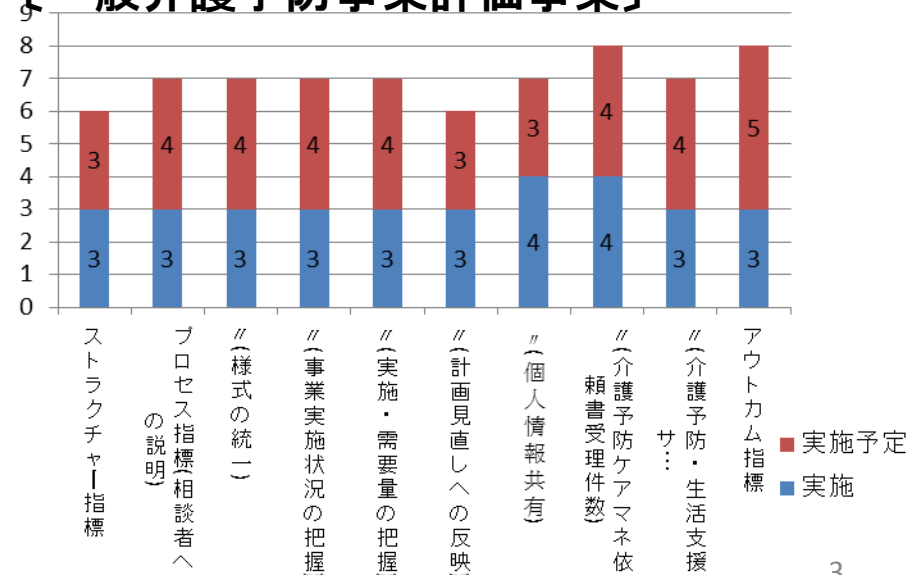
〔介護予防普及啓発事業〕



〔地域介護予防活動支援事業〕



〔一般介護予防事業評価事業〕



リハビリテーション専門職の活用①

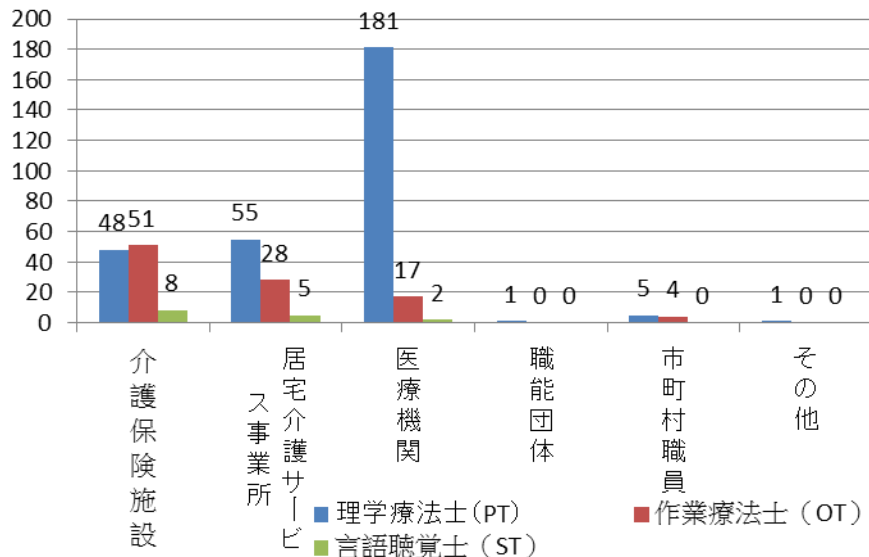
〔一般介護予防事業の着手時期〕

《単位：市町村》

	H27	H28	H29	H30	未定	計
介護予防把握事業	5	8	20	0	0	33
介護予防普及啓発事業	6	8	19	0	0	33
地域介護予防活動支援事業	6	10	17	0	0	33
一般介護予防事業評価事業	0	1	6	1	25	33
地域リハビリテーション活動支援事業	0	8	7	1	17	33

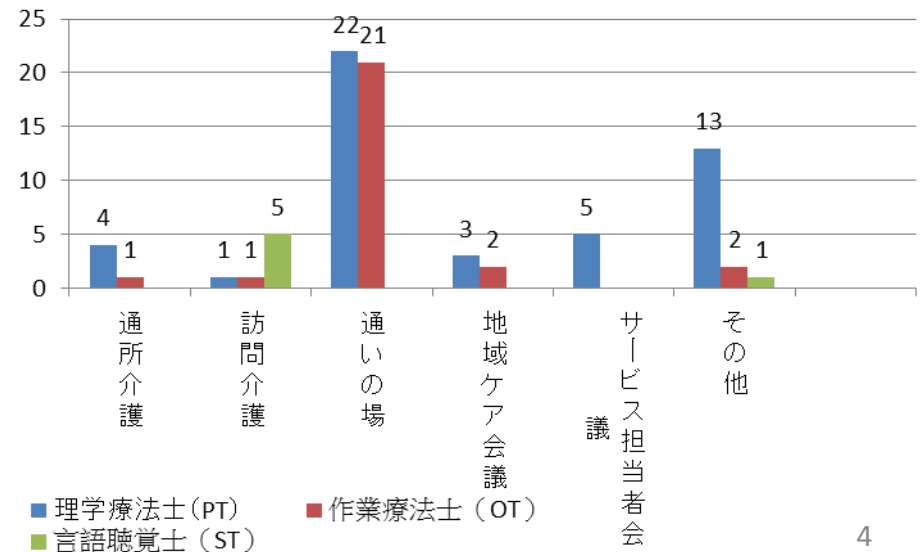
〔専門職把握の状況〕

《単位：人》



〔市町村事業への参画〕

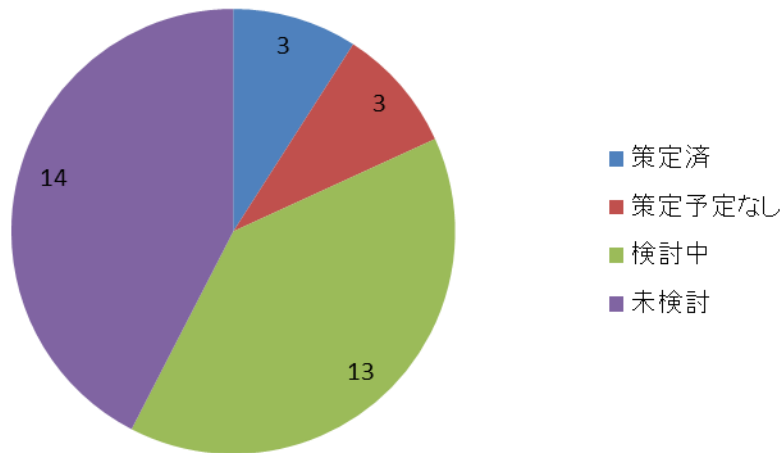
《単位：人》



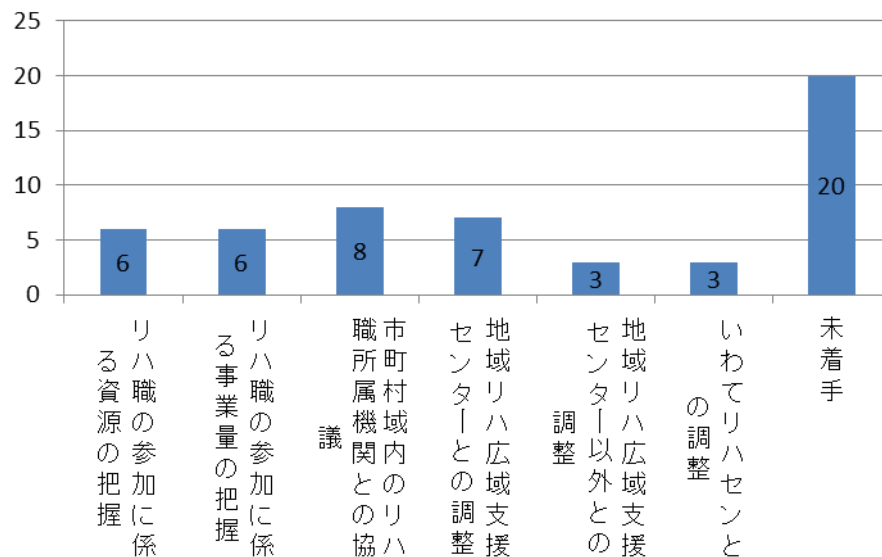
リハビリテーション専門職の活用②

《単位：市町村》

〔専門職派遣のルール策定状況〕



〔ルール策定に向けた取組み〕

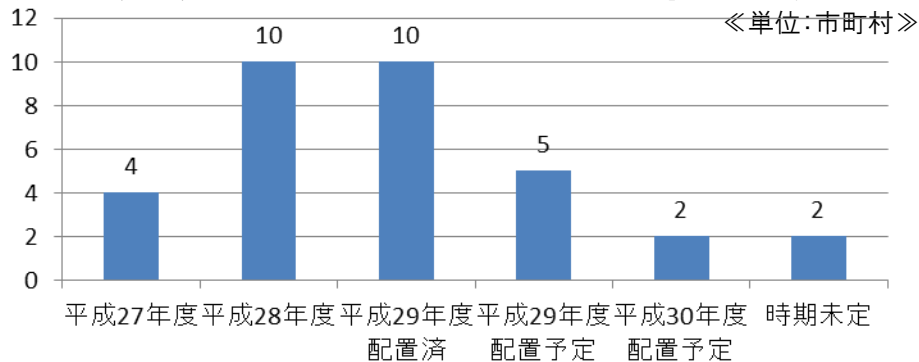


〔リハビリ専門職活用について課題に感じていること(自由記載)〕

- ・ 町内のリハビリ専門職（OT、PT）の人材が不足しているため、多様なサービスの構築が困難
- ・ 町内の事業所が多忙で、町として地域リハビリテーションに取り組むことが困難
- ・ 町内の事業所にもリハビリ専門職はいるが、各事業所とも業務多忙で、協力を求めることが困難 など

生活支援体制整備事業の実施状況～生活支援コーディネーター

〔生活支援コーディネーター配置市町村〕

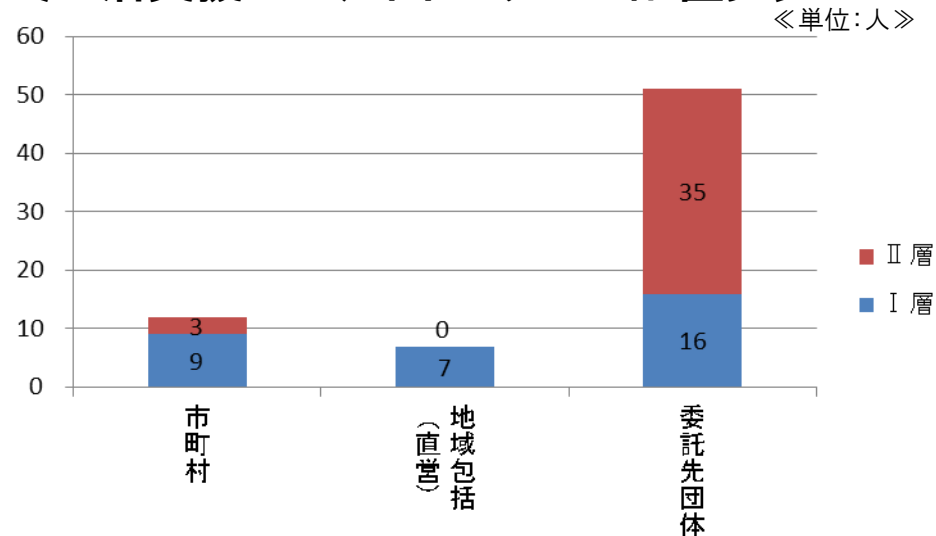


○配置済市町村：24市町

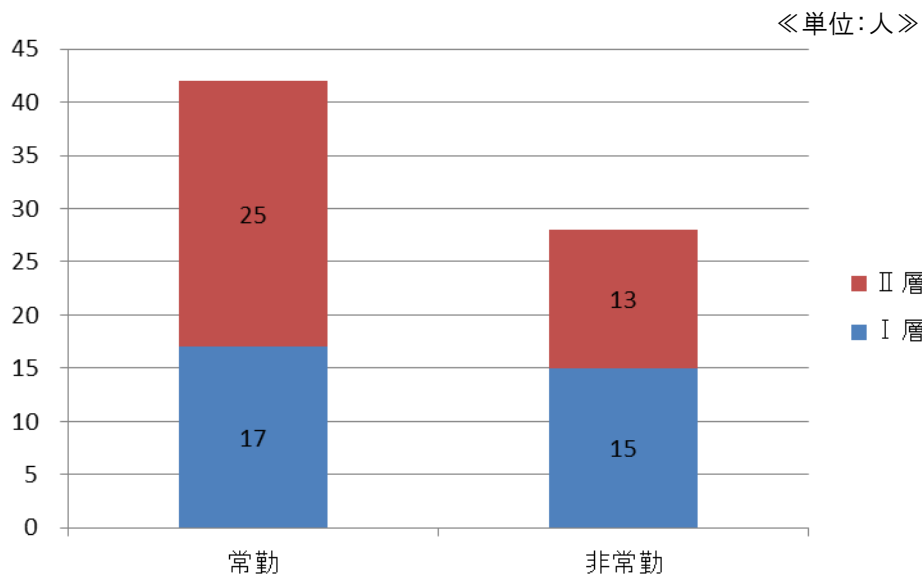
※ 大船渡市、花巻市、久慈市、遠野市、一関市、陸前高田市、釜石市、八幡平市、奥州市、滝沢市、雫石町、葛巻町、岩手町、矢巾町、西和賀町、金ヶ崎町、平泉町、住田町、大槌町、山田町、普代村、野田村、洋野町、一戸町

○配置数：Ⅰ層32名／Ⅱ層38名

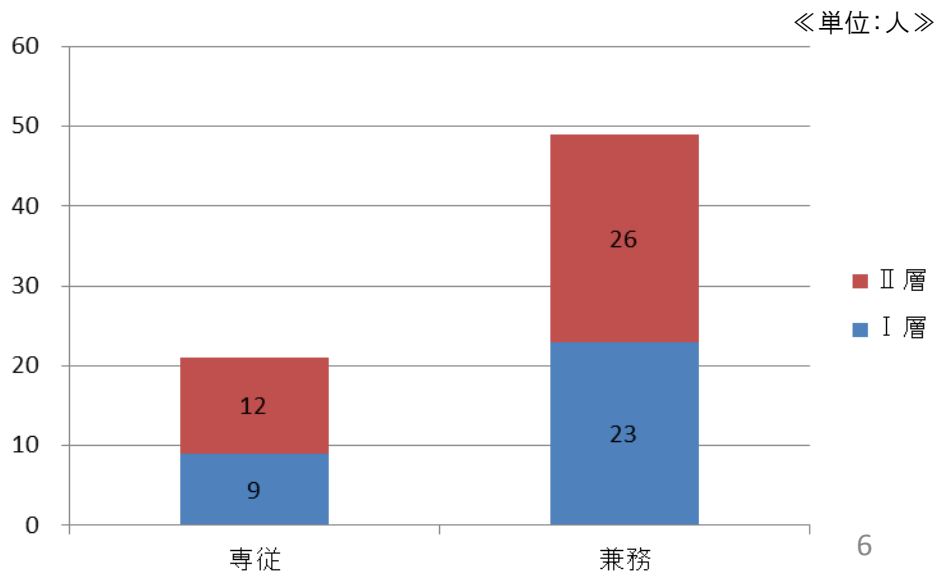
〔生活支援コーディネーターの配置先〕



〔生活支援コーディネーターの雇用形態〕



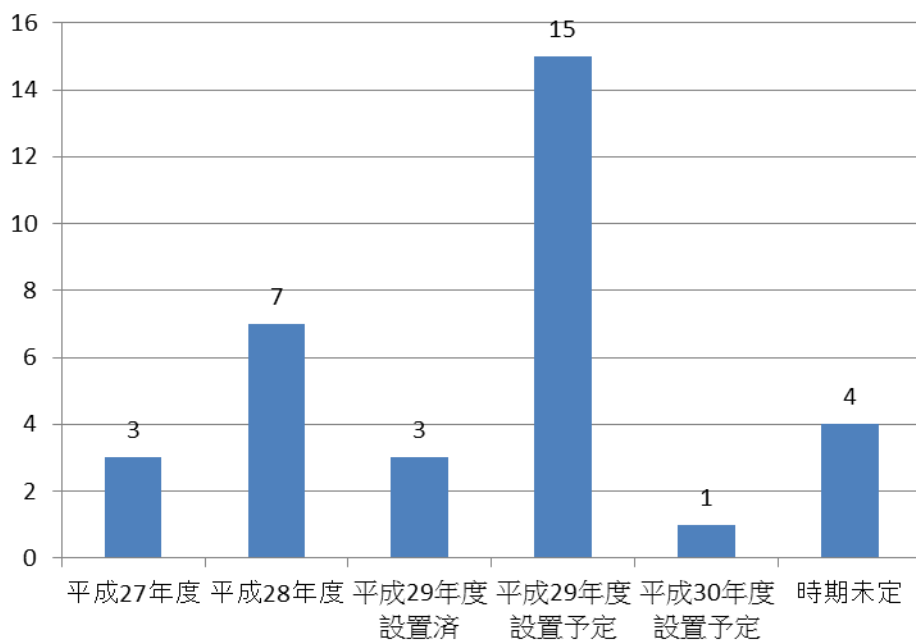
〔生活支援コーディネーターの勤務形態〕



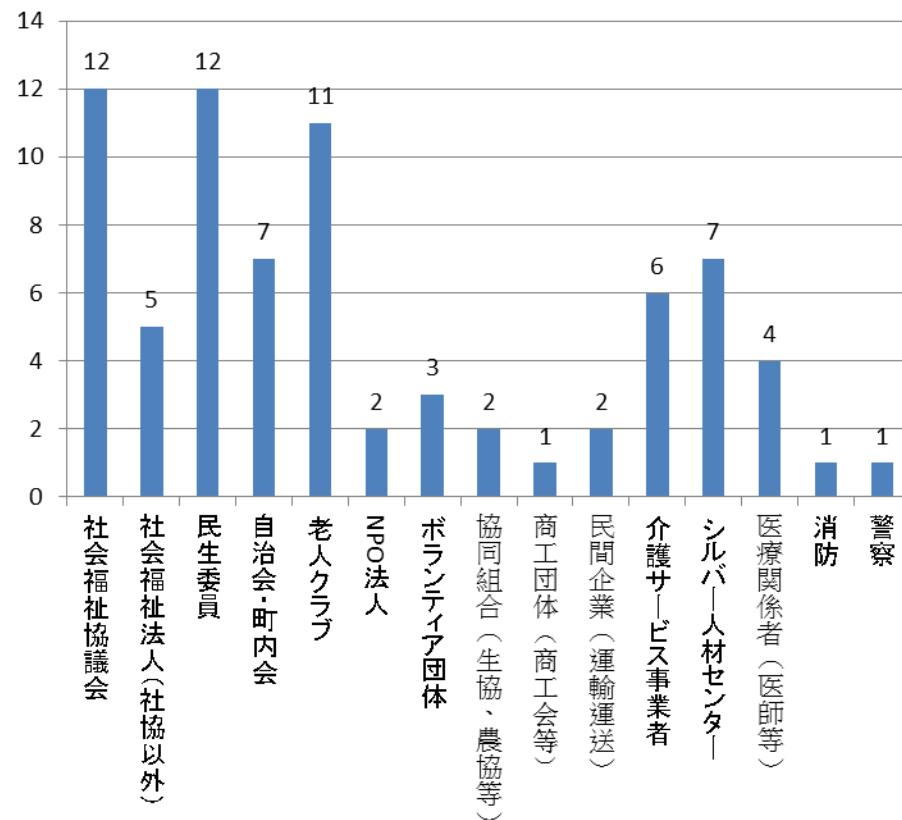
生活支援体制整備事業の実施状況～協議体

《単位：市町村》

〔協議体設置市町村〕



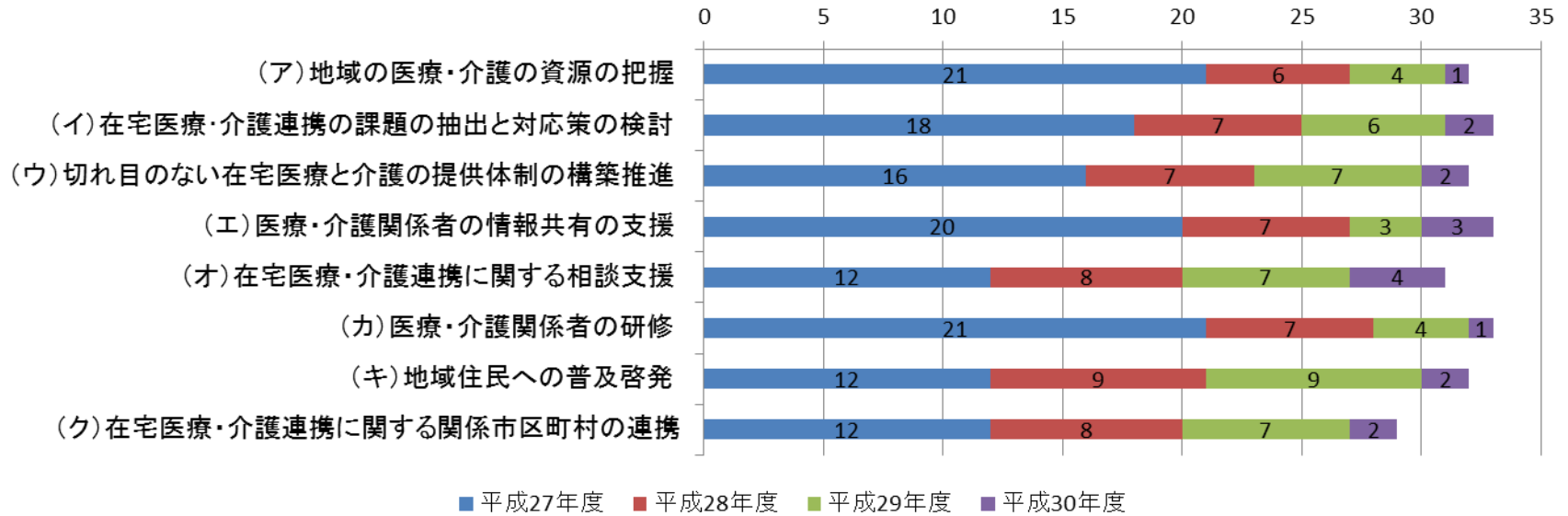
〔協議体の構成員〕



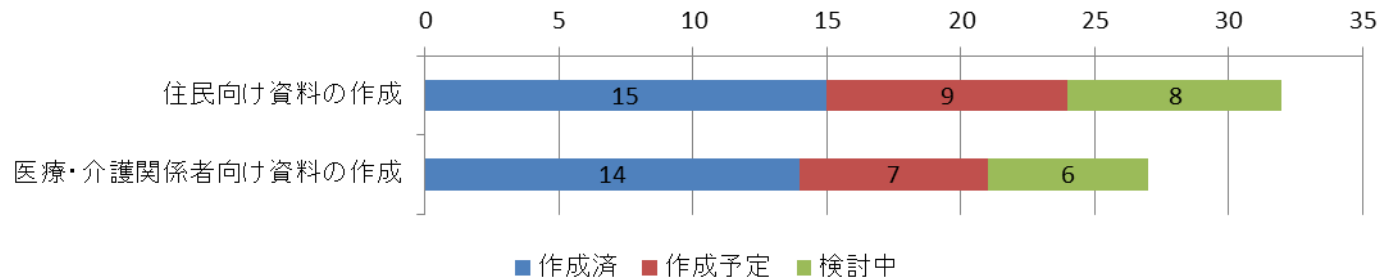
医療と介護の連携①

《単位：市町村》

〔8つの取組の実施(予定)時期〕



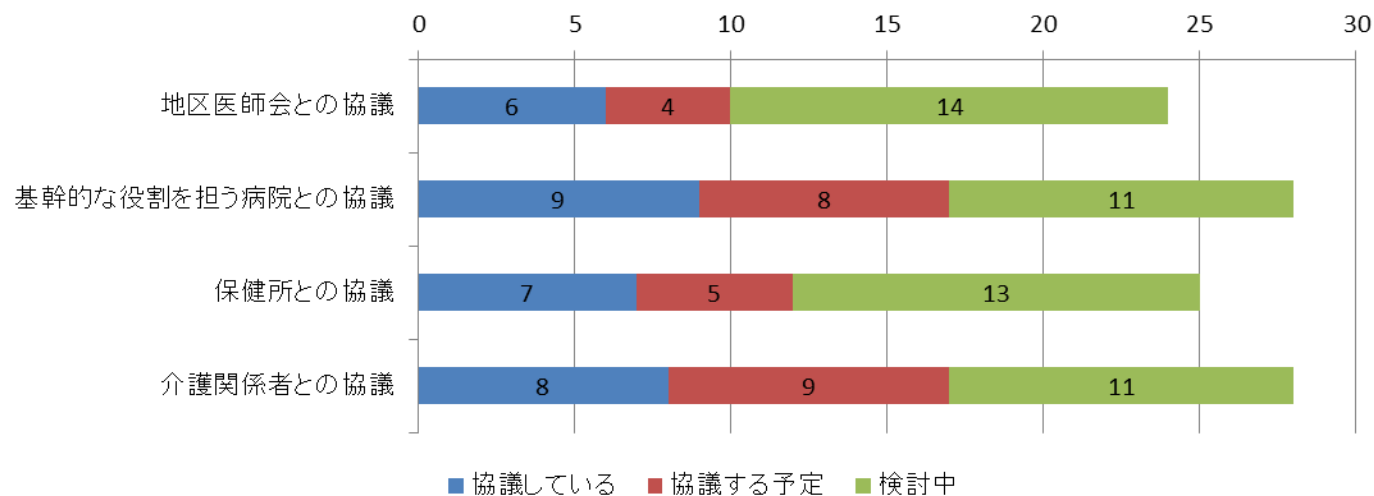
〔地域資源の把握と活用〕



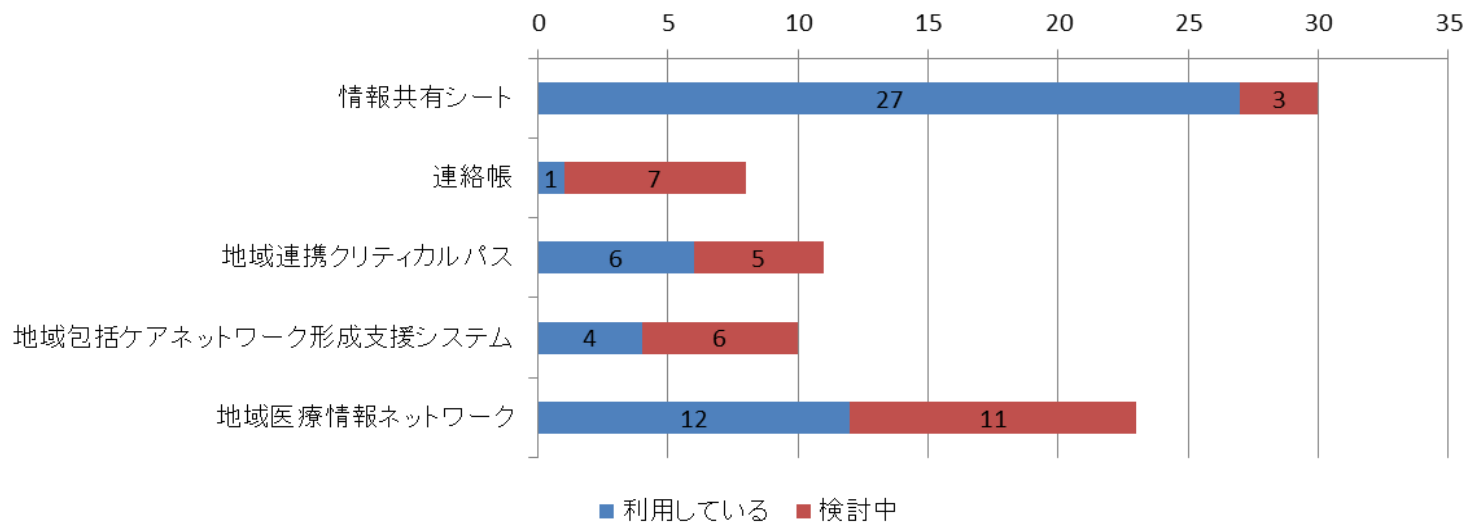
医療と介護の連携②

《単位：市町村》

〔切れ目のない提供体制の構築のために必要な取組みの検討状況〕



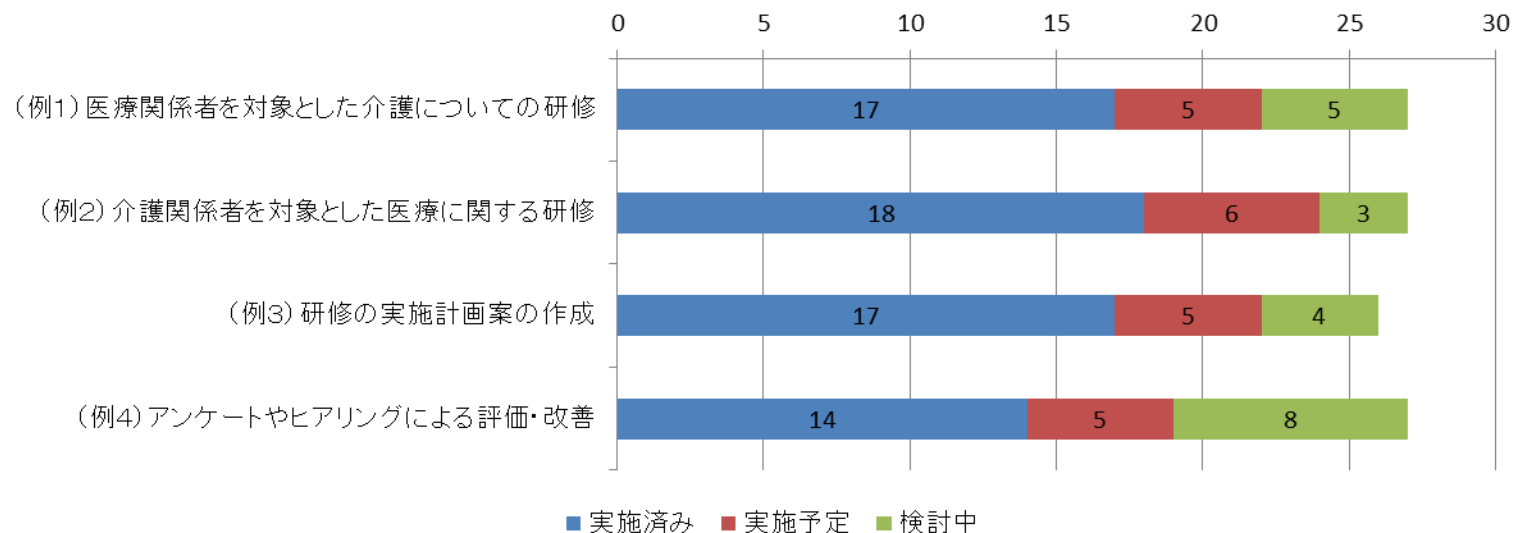
〔情報共有のためのツール〕



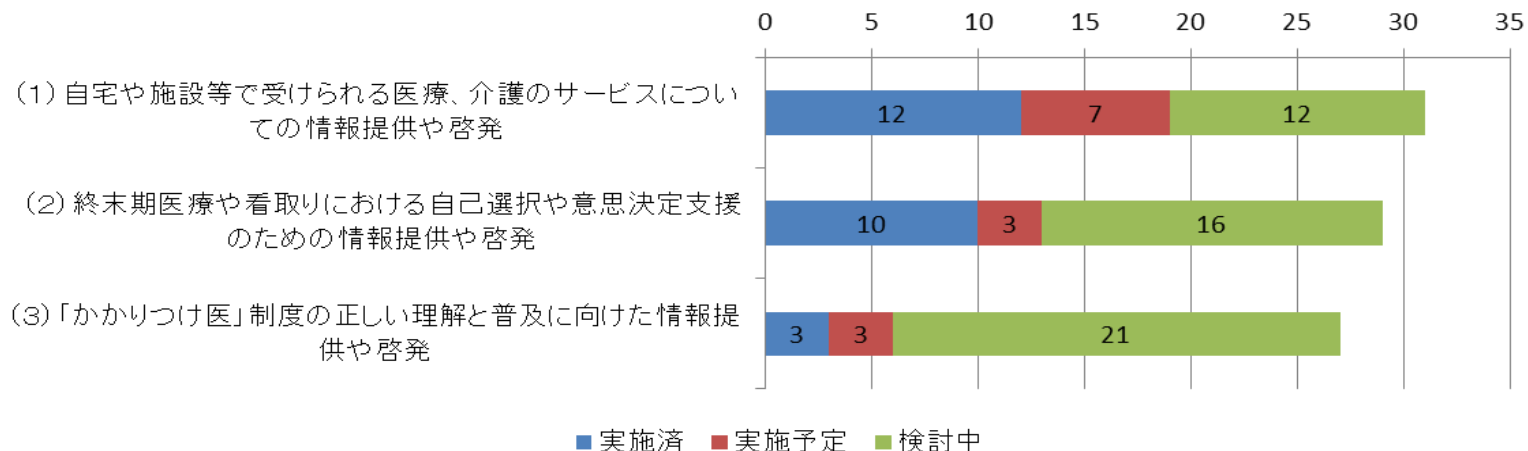
医療と介護の連携③

《単位：市町村》

〔研修の実施状況〕



〔地域住民に対する啓発〕



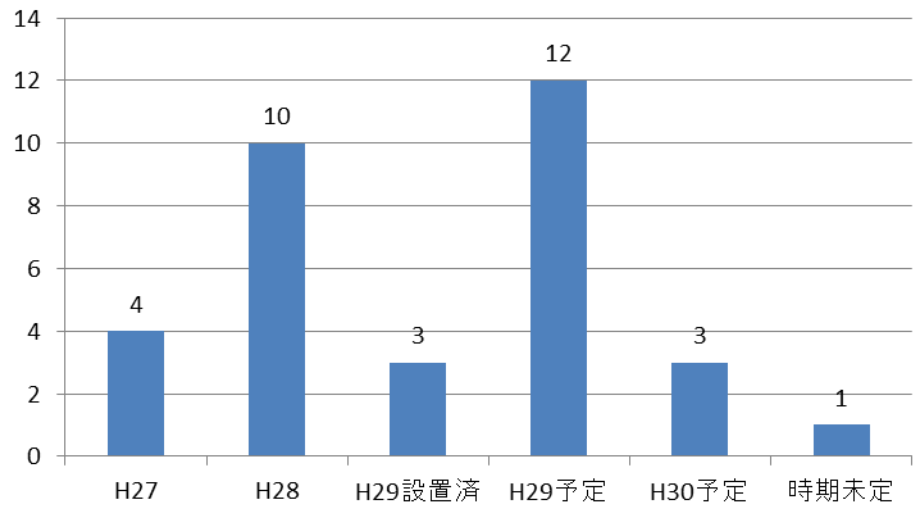
認知症総合支援事業の実施状況～認知症初期集中支援チーム

《単位：市町村》

〔認知症初期集中支援チームの設置状況〕

- 設置市町村：17市町
- 訪問実人員：83人
- 訪問延べ件数：172件

〔認知症初期集中支援チームの設置〕



〔認知症初期集中チーム員研修受講状況〕

※平成29年6月長寿社会課まとめ

- 研修実施団体：国立研究開発法人国立長寿医療研究センター
- 受講人数：43名
 - 平成27年度：11名
 - 平成28年度：32名
- 受講修了自治体数：24市町（うちチーム未設置 7市町）

〔認知症初期集中支援チーム市町村別設置状況 1〕

設置年度 市町村名		平成27年度					平成28年度									
		奥州市	滝沢市	雫石町	西和賀町	盛岡市	陸前高田市	紫波町	矢巾町	金ヶ崎町	一関広域(東部)	一関広域(西部)	花巻市	宮古市	山田町	
チーム配置場所		地域包括支援センター	地域包括支援センター	地域包括支援センター	地域包括支援センター	市町村(本庁)	地域包括支援センター	地域包括支援センター	矢巾町保健福祉交流センター	地域包括支援センター	地域包括支援センター	地域包括支援センター	市町村(本庁)	市町村(本庁)	地域包括支援センター	
チーム員 (人)	医師	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	3	1	1	
	看護師				2	1	1			2			3		1	
	保健師	8	3	2	4	1	1	2	1	1	3	2	4	1	1	
	社会福祉士	4	3	1	1			1		1		1	7	1	1	
	介護福祉士	1								1			4			
	その他				介護支援専門員1、管理栄養士1、薬剤師1				認知症地域支援推進員1				作業療法士1、歯科衛生士1		精神保健福祉士	
H28年度 活動実績	訪問実人数(人)	7	2	2	8	44	1	-	2	2	7	8	-	-	-	
	訪問延べ件数(件)	28	7	5	12	63	10	-	5	3	18	21	-	-	-	
	チーム員会議(回)	5	4	1	4	11	1	-	5	2	4	4	-	1	-	

認知症総合支援事業の実施状況～認知症初期集中支援チーム

〔認知症初期集中支援チーム市町村別設置状況 2〕

設置年度		平成29年度設置済		
		八幡平市	釜石市	久慈市
チーム配置場所		病院	地域包括支援センター	病院
チーム員 (人)	医師	1	1	1
	看護師	1		
	保健師		2	2
	社会福祉士	1	3	1
	介護福祉士			
	その他			
H28年度 活動実績	訪問実人数 (人)	-	-	-
	訪問延べ件数 (件)	-	-	-
	チーム員会議 (回)	-	-	-

(参考)平成29年度中に設置予定の市町村

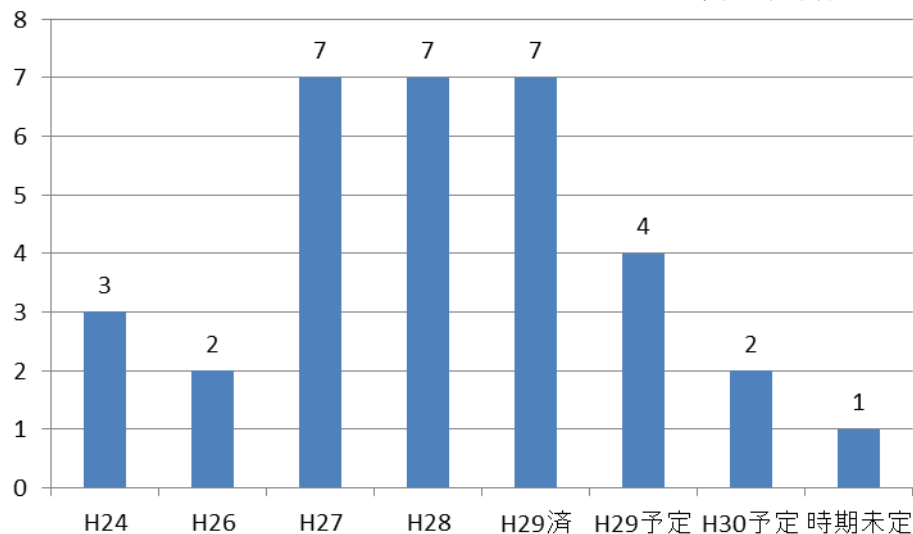
○平成29年度中に、以下の12市町村が認知症初期集中支援チームの設置を予定していること。

大船渡市、北上市、遠野市、葛巻町、岩手町、住田町、岩泉町、田野畑村、普代村、軽米町、洋野町、一戸町

認知症総合支援事業の実施状況～認知症地域支援推進員

〔認知症地域支援推進員の配置状況〕

《単位：市町村》



※配置を開始した年度で市町村数をカウントしている。
 ※国のモデル事業の活用により、先行して配置した市町村がある。

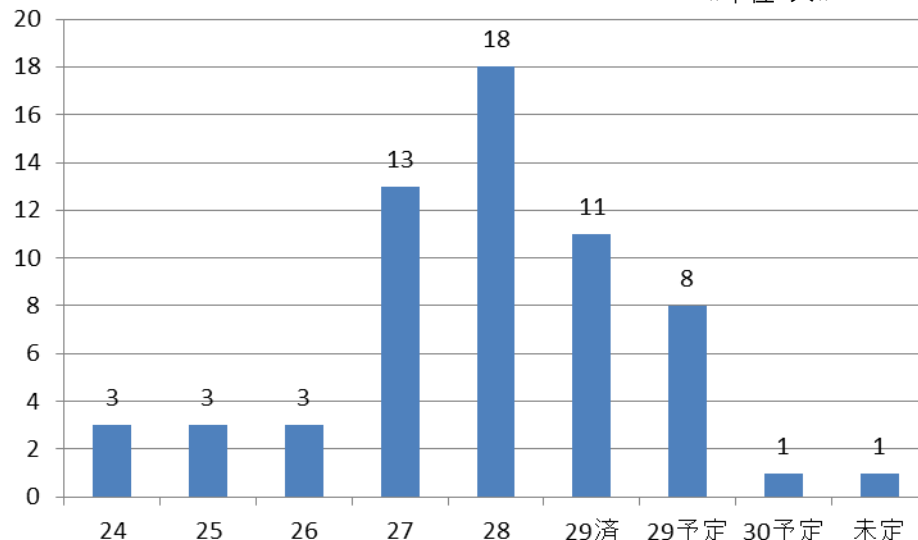
○設置市町村：26市町

※ 盛岡市、宮古市、花巻市、北上市、久慈市、遠野市、一関市、陸前高田市、釜石市、八幡平市、奥州市、滝沢市、雫石町、葛巻町、岩手町、紫波町、矢巾町、西和賀町、金ヶ崎町、平泉町、住田町、大槌町、山田町、岩泉町、田野畑村、洋野町

○推進員配置総数：51名

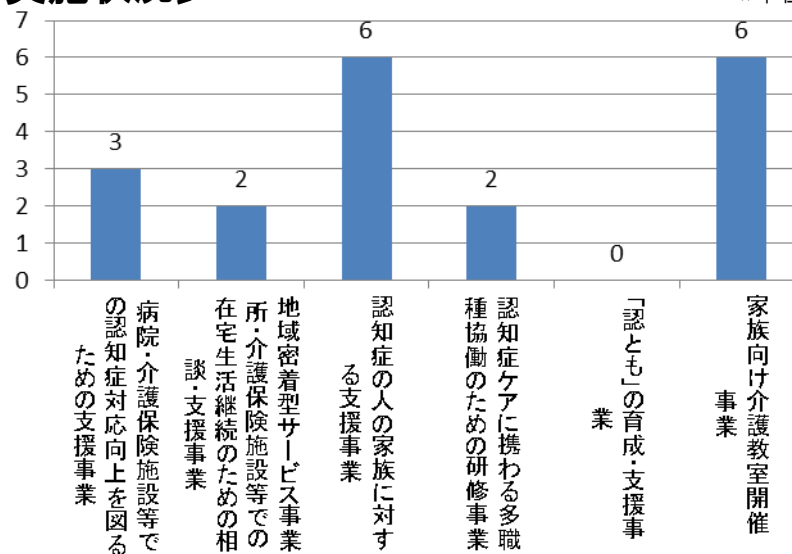
〔認知症地域支援推進員の配置数〕

《単位：人》



〔認知症地域支援推進員が企画・調整を行う主な事業の実施状況〕

《単位：市町村》



認知症総合支援事業の実施状況～認知症ケア向上に向けた取組

〔認知症地域支援推進員研修受講状況〕

※平成29年6月長寿社会課まとめ

1 研修実施団体：
社会福祉法人浴風会認知症介護研究・研修東京センター

○受講者数：26名
平成27年度：14名
平成28年度：12名

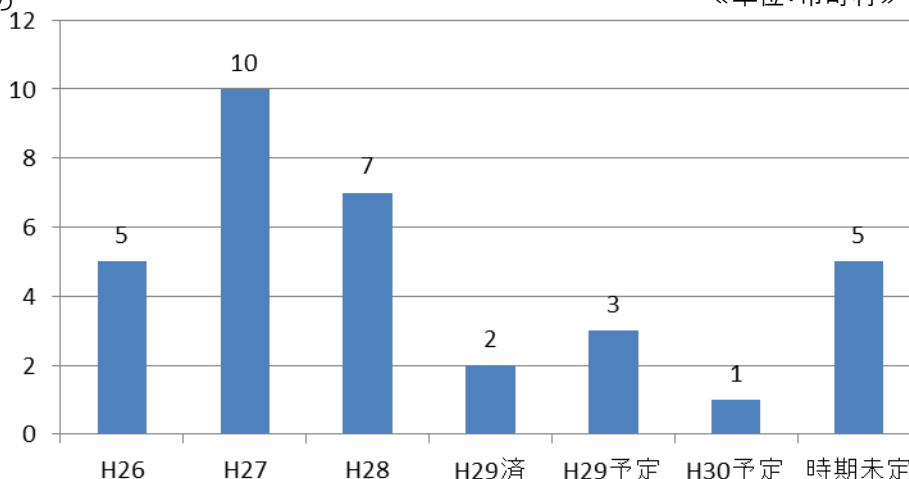
2 研修実施団体：公益財団法人いきいき岩手支援財団
※岩手県主催

○受講者数：56名
平成27年度：21名
平成28年度：35名

○受講修了自治体数：30市町（うちチーム未設置 4市町）

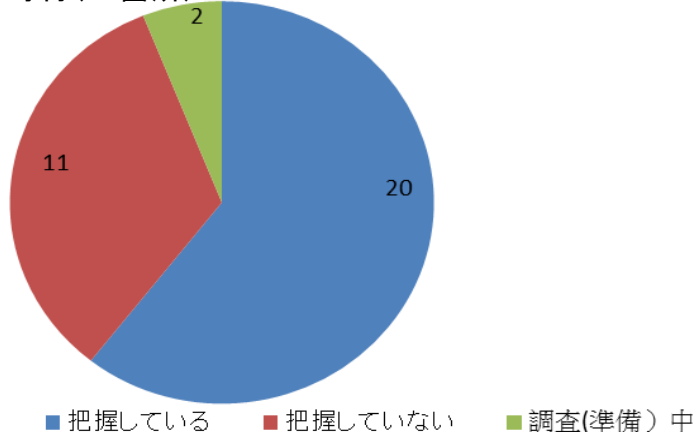
〔認知症ケアパスの作成〕

《単位：市町村》

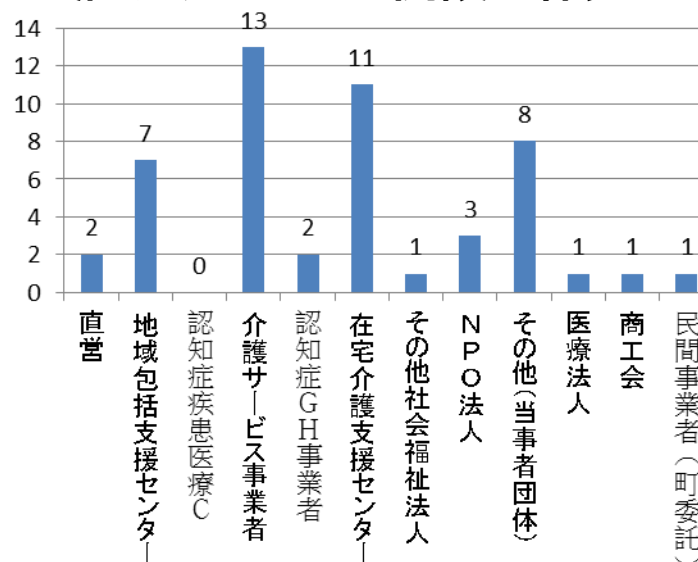


〔認知症カフェの把握(設置)状況〕 《単位：市町村》

20市町村(50箇所)

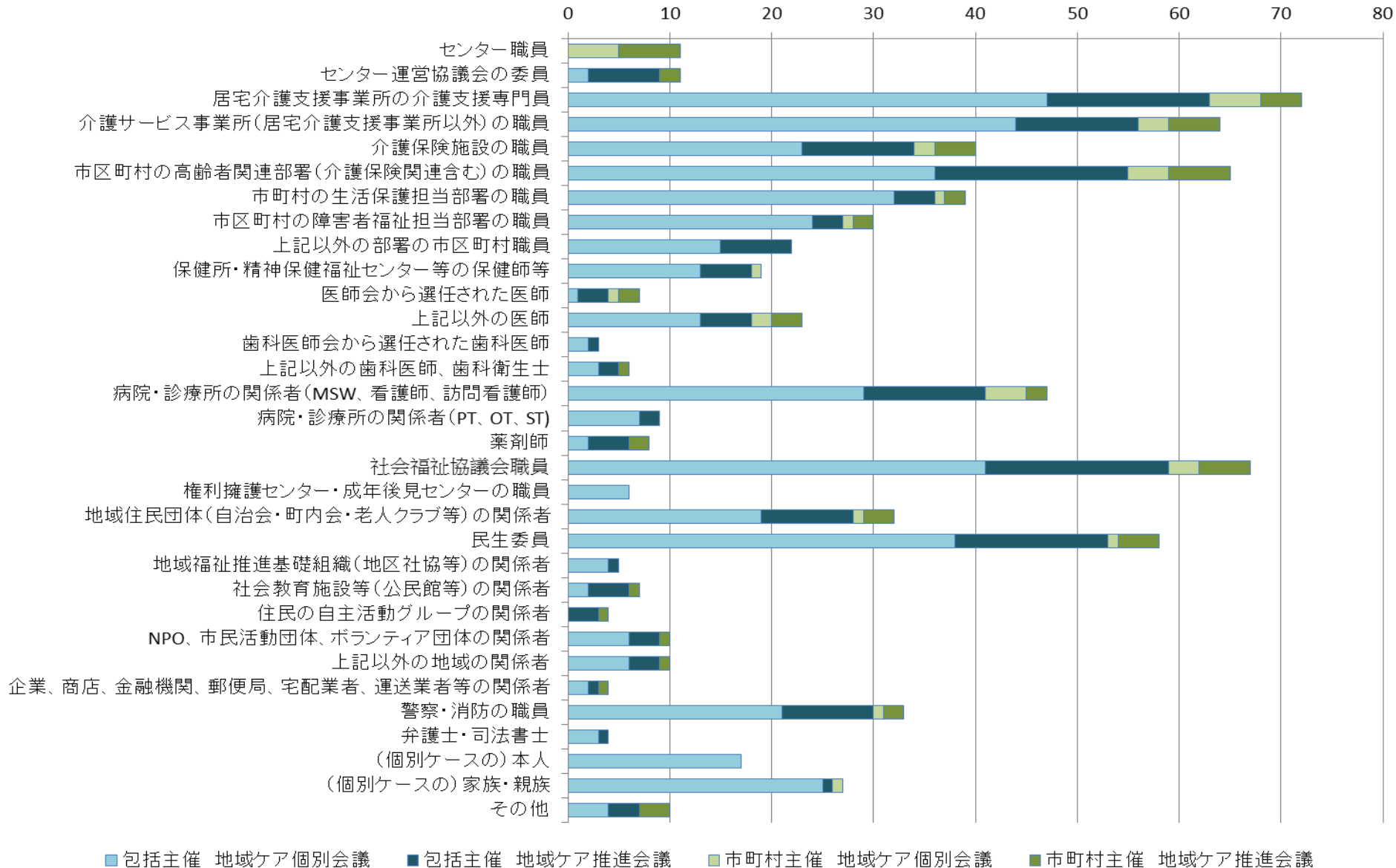


〔認知症カフェの開設主体〕 《単位：箇所》



地域ケア会議の参加者

《単位：人》※延べ人数でカウント

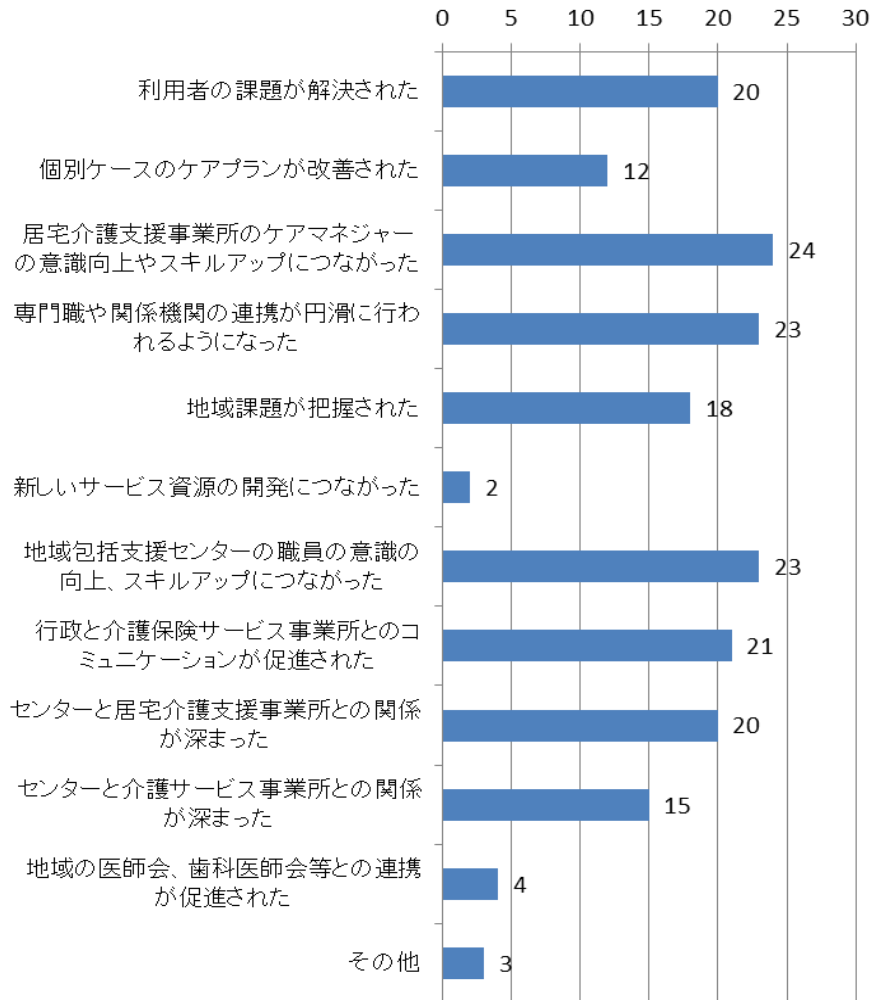


※平成28年度地域包括支援センター運営状況調査(厚生労働省) H28.4末時点

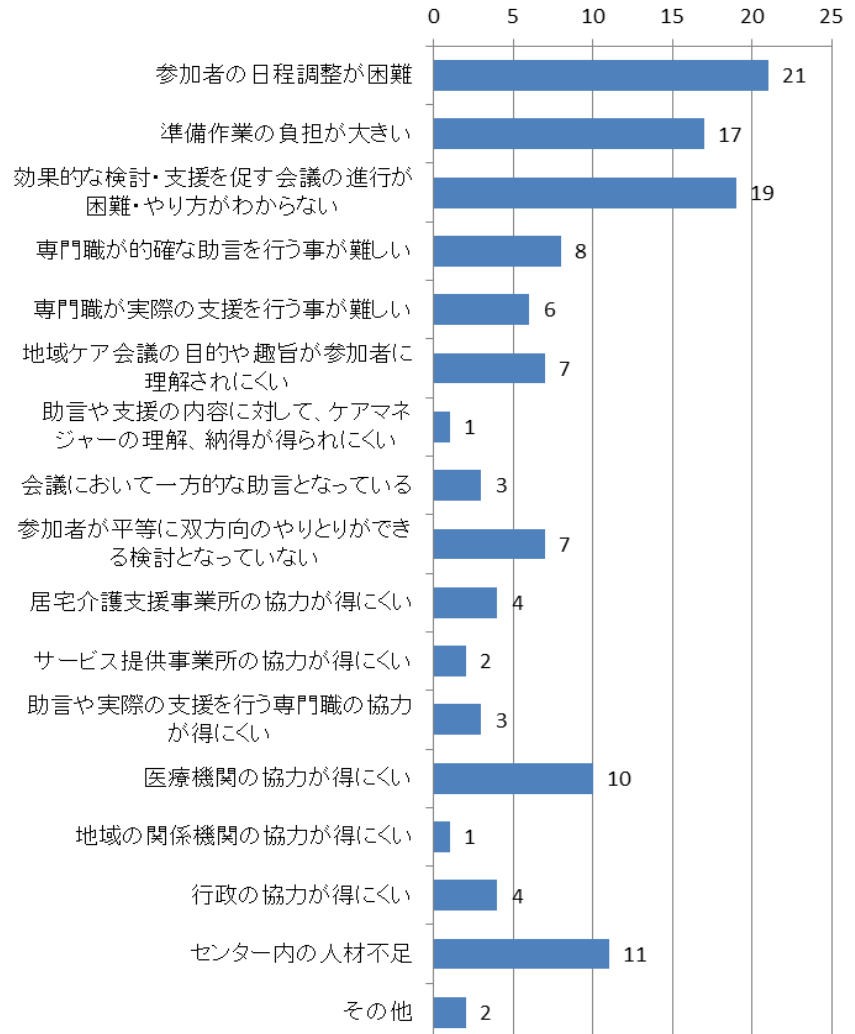
地域ケア会議の評価

《単位：包括支援センター》※複数回答

〔個別事例を検討する地域ケア会議による効果〕



〔個別事例を検討する地域ケア会議を実施する上で困難と感ずる点〕



※平成28年度介護報酬改定検証・研究調査「居宅介護支援事業所及び介護支援専門員の業務等の実態に関する調査」（厚生労働省） 平成28年9月末現在